

「救急医療機関における自殺企図患者等に関する調査」の概要

1 目的

自殺予防に向けた取り組みを推進するうえで、自殺既遂者の10倍以上にのぼるともいわれる自殺企図・未遂者の実態や、自殺企図・未遂者へのフォロー体制について把握し、再発防止を図ることが重要と考えられることから、本調査を実施する。

2 実施方法

(1) 調査対象施設

都内の救急告示医療機関(二次・三次) 約340施設

(2) 調査対象期間

平成19年12月1日～31日

(3) 調査実施時期

平成20年2月

3 主な調査項目

・自殺企図患者等について

救急外来患者数、自殺企図患者数、精神疾患合併数 等

・自殺企図患者への精神的ケア体制について

現状、充実の必要性、必要な施策 等